

主要取組項目検討に向けたたたき台（案）

【総合計画審議会の意見等を踏まえて検討が必要な視点】

- ・「6地区の特色を活かしたまちづくり」・・・尼崎の成り立ちである6行政区ごとの魅力の活用 ⇒ 「ひとの育ち活動支援」、「生きがい・つながり創出」
- ・「経済」・・・ありたいようすの1つであり、産業都市として発展してきた尼崎の特徴 ⇒ 「脱炭素社会」
- ・「安全・安心」・・・今後起こりうる南海トラフや想定を超える自然災害（事前復興の視点など）、新興感染症などから意識が高まっている ⇒ 「魅力向上」
- ・「生活困窮者対策、所得保障、貧困の連鎖」・・・本市の課題の一つ ⇒ 「生きがい・つながり創出」
- ・「外国人」「男女」「人権」・・・多文化共生に対する意識が高まっている。 ⇒ 「生きがい・つながり創出」
- ・「観光」「シティプロモーション」・・・本市の魅力を市内外に効果的・効率的に発信 ⇒ 「魅力向上」
- ・「生物多様性」・・・国連が2030年までに世界がとるべき行動指針を発表 ⇒ 「脱炭素社会」

※ 下線は前回からの変更や追加などがあったもの

5年間に実施する主な取組		指標（案）	
大項目	中項目	小項目	
市独自課題	人の育ち活動支援プロジェクト		
	学びの先進都市の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯、学習！のさらなる推進</li> <li>・学力向上に向けた取組</li> <li>・<u>中長期的な効果測定を通じた科学的根拠に基づく先進研究の推進</u></li> <li>・<u>高等学校の特色づくりの取組</u></li> </ul>	定性：学びの成果を活用している市民の割合 定量：学力の向上
	就学前教育・保育の推進（充実） （後伸びする力を育む）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>インクルーシブ教育・保育の充実</u></li> <li>・<u>待機児童解消（保育定員及び保育士の確保）</u></li> <li>・<u>中長期的な効果測定を通じた科学的根拠に基づく先進研究の推進（再掲）</u></li> <li>・<u>幼保小連携の推進</u></li> <li>・<u>就学前教育の研究・実践の取組</u></li> </ul>	定性： <u>就学前教育・保育に満足している市民の割合（☆）</u> 定量：待機児童数
	安心して産み育てられる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>子どもの医療費助成の拡充</u></li> </ul>	定性： <u>安心して子育てできる環境が整っていると感じている市民の割合（☆）</u> 定量：施策満足度（子ども子育て支援）
市独自課題	子どもファーストの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>困難を抱える子ども・若者の支援</u></li> <li>・<u>若者によるまちづくりの推進</u></li> <li>・<u>いくしあど一体となった児童相談所の設置</u></li> <li>・<u>いじめ防止及び体罰根絶に向けた取組</u></li> <li>・<u>インクルーシブ教育システム構築に向けた取組</u></li> </ul>	定性：自分にはよいところがあると思う子どもの割合 定量： <u>ユースカウンシルの参加者数</u> ・ <u>要保護児童の虐待重症度の改善率</u>
	生きがい・ささえあい創出プロジェクト		
社会課題	つながり、ささえあう包括的な支援の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>重層的支援の推進</u></li> <li>・<u>ヤングケアラー支援の取組</u></li> <li>・<u>障害特性等に配慮したきめ細かい相談支援の実施</u></li> <li>・<u>計画相談支援の一層の推進</u></li> <li>・<u>（サービス等利用計画及び障害児支援利用の作成）</u></li> </ul>	定性： <u>困り事を抱えている人を支援機関につないだと答えた人の割合（☆）</u> 定量： <u>支援会議の開催回数</u> 定量： <u>サービスなどの利用計画の作成率</u>
	ライフステージに応じた健康支援 （健康寿命の延伸）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>ヘルスアップ尼崎戦略の取組のさらなる推進</u></li> <li>・<u>地域と一体となって健康行動を起こす人づくり・まちづくりの推進</u></li> <li>・<u>住民主体の介護予防活動への継続した支援</u></li> <li>・<u>認知症対策の推進</u></li> </ul>	定性：自分が健康であると感じている市民の割合 定量：健康寿命の延伸 定性：自分が健康であると感じている高齢者の割合 定量： <u>調整介護認定率の兵庫県との差</u>
	多様な社会参加の促進や担い手の確保等の 基盤づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>地域における活動団体への支援</u></li> <li>・<u>高齢者の多様な就労活動等の推進</u></li> <li>・<u>介護人材の確保等やサービスの基盤確保の推進</u></li> </ul>	定性： <u>生きがいを持つ高齢者の割合</u> 定量： <u>高齢者ふれあいサロンの登録者数</u>
社会課題	<b>（案1）脱炭素社会プロジェクト（案2）経済・環境共生プロジェクト</b>		
	消費するエネルギーの削減と再生可能エネルギーへの転換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>再生可能エネルギーの導入拡大</u></li> <li>・<u>エネルギーの地産地消</u></li> <li>・<u>省エネ型住宅・エコカー等の普及促進</u></li> <li>・<u>水素エネルギーの普及促進</u></li> <li>・<u>環境に配慮した事業活動の促進</u></li> </ul>	定性：環境に配慮した行動変容を行った市民の割合（☆） 定量：CO2排出量の削減
	大量生産・大量消費・大量廃棄型社会からの脱却	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>食品ロスやプラスチックごみ削減等のリデュースの推進</u></li> <li>・<u>リユース・シェアリング等の普及促進</u></li> </ul>	定性：環境に配慮した行動変容を行った市民の割合（☆） 定量：ごみの排出量の削減
地球温暖化による危機の認識・共有と危機を乗り越えるための行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>地球温暖化による危機を正しく認識・共有</u></li> <li>・<u>環境に配慮した行動の普及・啓発</u></li> <li>・<u>産業団体等との連携・情報共有</u></li> </ul>	定性：環境に配慮した行動変容を行った市民の割合（☆） 定量：あまがさき環境オープンカレッジ参加者数	
市独自課題	あまがさき魅力向上プロジェクト		
	まちのブランディングに資する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>エリアごとのまちづくりによる魅力の共有と発信</u></li> <li>・<u>民間活力と連携した駅周辺の賑わいづくり</u></li> <li>・<u>公園等の活用による交流・滞在空間の創出</u></li> <li>・<u>魅力ある住宅・住宅地開発への誘導</u></li> </ul>	定性：地域の特色を活かしたまちづくりが推進していると感じる市民の割合（☆） 定量：指数検討中 → <u>あまらぶ指数</u>
社会課題	ルール遵守・マナー向上に向けた取組	自転車の運転、 <u>ごみの分別・ポイ捨て、喫煙</u> など日常のルール遵守やマナー向上に向けた取組。	定性： <u>ルール、マナーの面で以前よりも住みやすくなったと感じる市民の割合</u>
	市民サービス向上プロジェクト		
社会課題	デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>ワンストップ・ワンスオンリーに向けた取組</u></li> <li>・<u>行政手続きのオンライン化推進</u></li> <li>・<u>庁内業務の効率化を通じた市民満足度の向上</u></li> <li>・<u>障害特性に配慮した情報・コミュニケーション支援の推進</u></li> <li>・<u>行政サービス等における合理的配慮の一層の推進</u></li> </ul>	定性：市民サービスが向上したと感じる市民の割合（☆） 定量：オンライン申請件数の増 定性： <u>市役所からの情報の取得状況</u> （ <u>取得できていると答えた障害のある人の割合</u> ）

